



50460-XNW -K0S0 WR-V 「PERFORMANCE DAMPER®」

取付・取扱説明書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。

以下の注意点を正しくご理解の上、お取り付け下さいますようお願い申し上げます。

取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡し下さい。

⚠ ご注意

1. 開梱後は、ただちに梱包内容（構成部品表を参照）の不足や破損の無いことを確認して下さい。
2. 取り付け前に、適合車種の確認を行って下さい。
[適合車種] WR-V 5BA-DG5
3. 本製品の改造、組み付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いませんのでご了承下さい。
4. 本製品の車両への取り付け、純正部品の取り外し・取り付けは、サービスマニュアルと本書に従って、ホンダディーラーや自動車整備工場で行って下さい。
5. ボルト及びナットの締め付けには、寸法にあった工具を使用して確実に行って下さい。
6. ブラケット、パフォーマンスダンパーの取り付けにインパクトレンチは使用しないで下さい。
7. パフォーマンスダンパーの取り付け作業の際、ダンパーのロッド部を伸縮や回転させたり、ブーツ部を持ったり、ずらしたりしないで下さい。
また、ボルト位置が合わない場合には、無理に取り付けを行わないで下さい。
8. 「PERFORMANCE DAMPER / パフォーマンスダンパー」はヤマハ発動機株式会社の登録商標です。

ご不明な点がございましたら下記までご連絡下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

株式会社 M-T E C 商品事業部

【営業時間10:00~17:00（土日・祝日・弊社指定定休日を除く）】

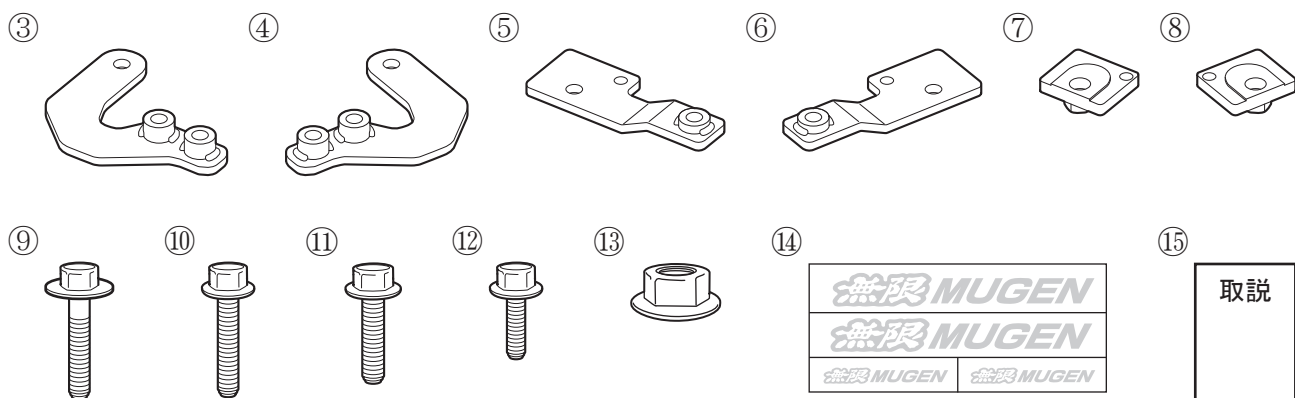
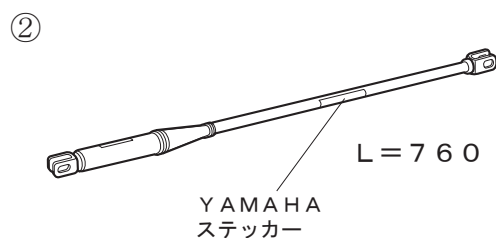
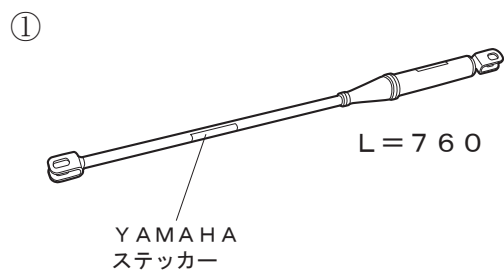
TEL. 048-462-3131 FAX. 048-462-3121

取り付け作業者及び、使用されるお客様へのご注意

1. パフォーマンスダンパーが事故や接触により破損・変形した場合は、直ちに交換するか取り外して下さい。そのままの走行は、事故発生の原因になる恐れがあり、大変危険です。
2. 定期的にボルト・ナット類のゆるみ、ガタ等を点検し、取り付け状態を確認して下さい。

【構成部品表】

No.	PARTS NAME.	QTY.
①	パフォーマンスダンパー (FRONT)	1
②	パフォーマンスダンパー (REAR)	1
③	フロントブラケット (L)	1
④	フロントブラケット (R)	1
⑤	リアブラケット (L)	1
⑥	リアブラケット (R)	1
⑦	プレートナット (L)	1
⑧	プレートナット (R)	1
⑨	フランジボルト a (M10×36mm、フランジ大)	4
⑩	フランジボルト b (M10×35mm)	4
⑪	フランジボルト c (M10×30mm)	2
⑫	フランジボルト d (M8×20mm)	2
⑬	フランジナット (M10)	4
⑭	ステッカー	1
⑮	取付・取扱説明書	1



本書本文中の使用部品番号は
構成部品表に準じます。

【必要工具】

- ・ドライバー + ・スタッビドライバー + ・メガネレンチ 14mm ・ドリル
- ・ボックスレンチ 8mm、10mm、12mm、14mm
- ・トルクレンチ ・ヘックスレンチ 5mm ・ラチェットレンチ ・クリップリムーバー
- ・エアソー ・ベルトサンダー ・やすり ・スケール ・イソプロピルアルコール
- ・ウエス

I. ステッカーの貼り付け

- ①パフォーマンスダンパー (FRONT) のシリンダー部をイソプロピルアルコールで脱脂洗浄する。
- ①パフォーマンスダンパー (FRONT) のシリンダー部に⑭ステッカー (大) を貼り付ける。
※使用するパフォーマンスダンパーを間違えないように注意すること。

〔使用部品〕

⑭ (1)



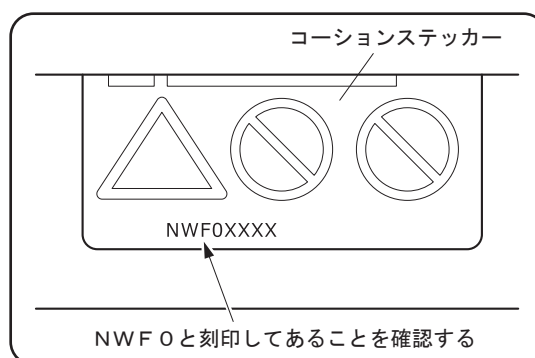
ステッカー

※⑭ステッカー (小) は
ご自由にご使用下さい。



⑭ステッカー (小)

⑭ステッカー (大)

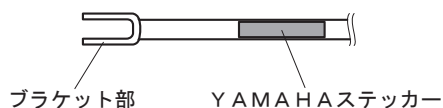


①パフォーマンスダンパー (FRONT)

⑭ステッカー (大)

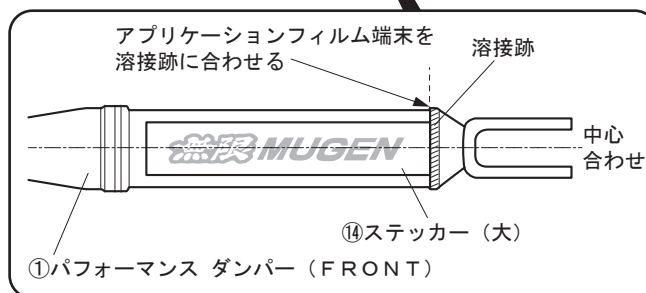
YAMAHAステッカー

〔ブラケット部とYAMAHAステッカーの位置関係〕



ブラケット部

YAMAHAステッカー



アプリケーションフィルム端末を
溶接跡に合わせる

溶接跡

中心
合わせ

⑭ステッカー (大)

①パフォーマンスダンパー (FRONT)

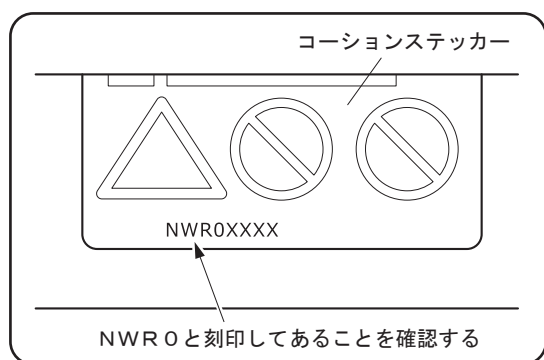
3. ②パフォーマンス ダンパー (REAR) のシリンダー部をイソプロピルアルコールで脱脂洗浄する。
4. ②パフォーマンス ダンパー (REAR) のシリンダー部に⑭ステッカー (大) を貼り付ける。
※使用するパフォーマンス ダンパーを間違えないように注意すること。

〔使用部品〕

⑭ (1)



ステッカー



※⑭ステッカー (小) は
ご自由にご使用下さい。



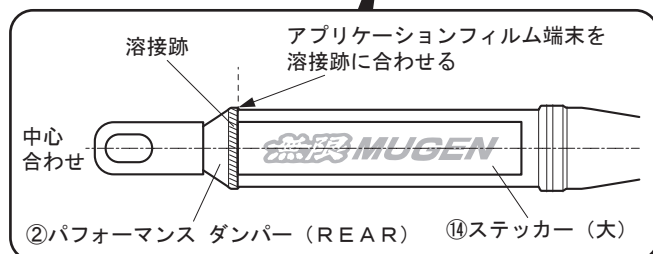
⑭ステッカー (大)

⑭ステッカー (小)

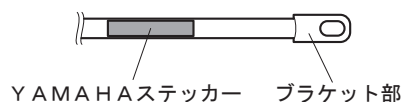
②パフォーマンス ダンパー (REAR)

YAMAHAステッカー

⑭ステッカー (大)



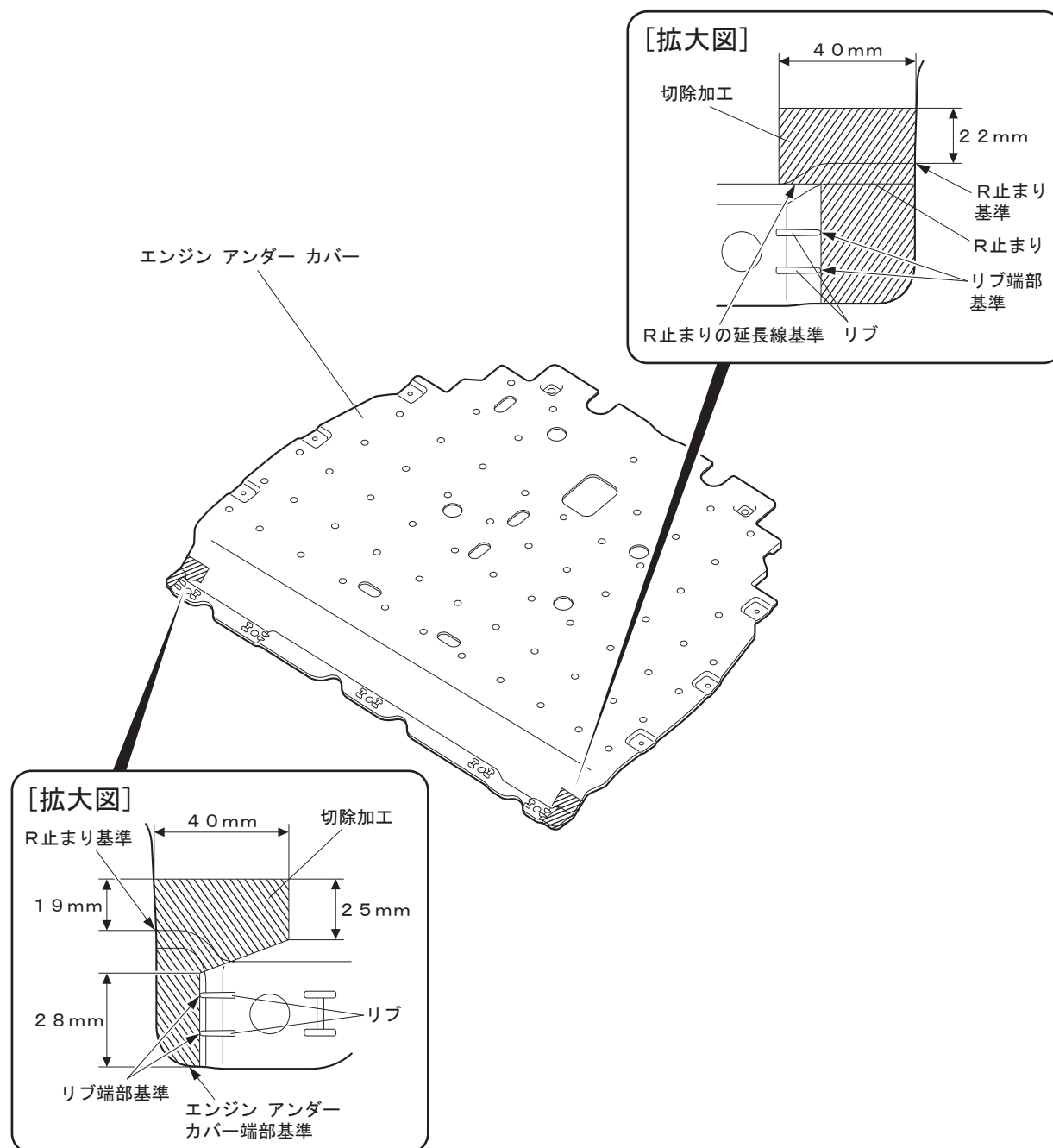
〔ブラケット部とYAMAHA
ステッカーの位置関係〕



II. フロント側の取り付け準備

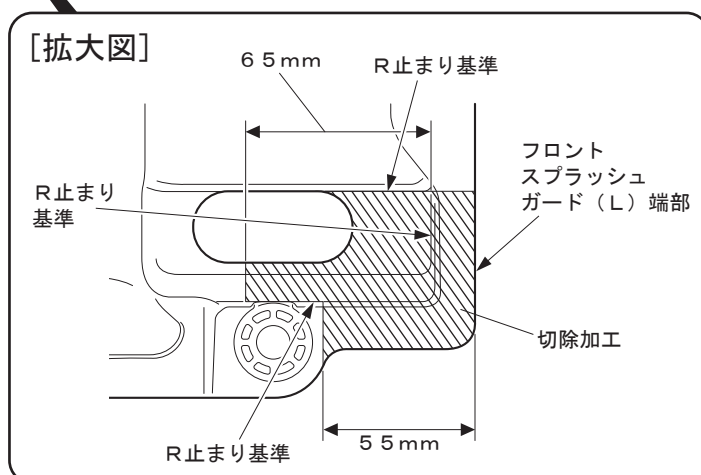
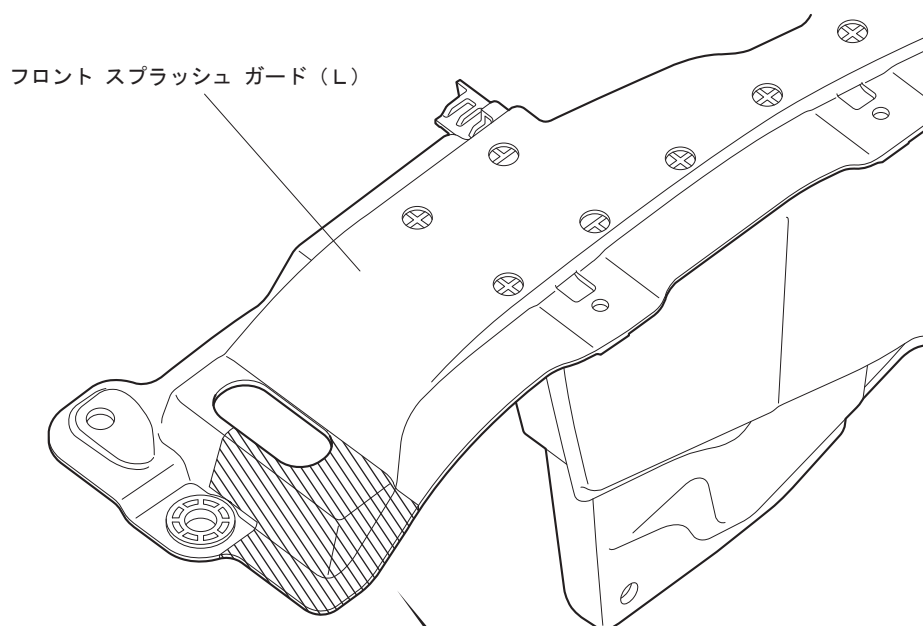
- 《注意》・ボルト、ナット類が錆び付いてゆるみにくい場合は、無理な力を加えずスプレー式の潤滑油等でゆるみやすくしてから作業を行うこと。
- ・素手での作業は火傷やケガの原因となる為、必ず軍手等を着用し作業を行うこと。
 - ・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
 - ・潤滑油を使用した場合は、作業後油分を完全に除去すること。

1. 車両をリフトアップまたはジャッキアップする。（サービスマニュアル参照）
※ジャッキアップの際は、リジットラックを使用し、車両が安全な状態であることを確認すること。
2. エンジン アンダー カバーを取り外す。（サービスマニュアル参照）
3. フロント スプラッシュ ガード（L/R）を取り外す。（サービスマニュアル参照）
4. エンジン アンダー カバーの下図斜線部をドリルとエアソー等を使用し、切除加工する。



5. 加工部周辺のバリを除去する。

6. フロント スプラッシュ ガード (L/R) の下図斜線部をエアソー等を使用し、切除加工する。

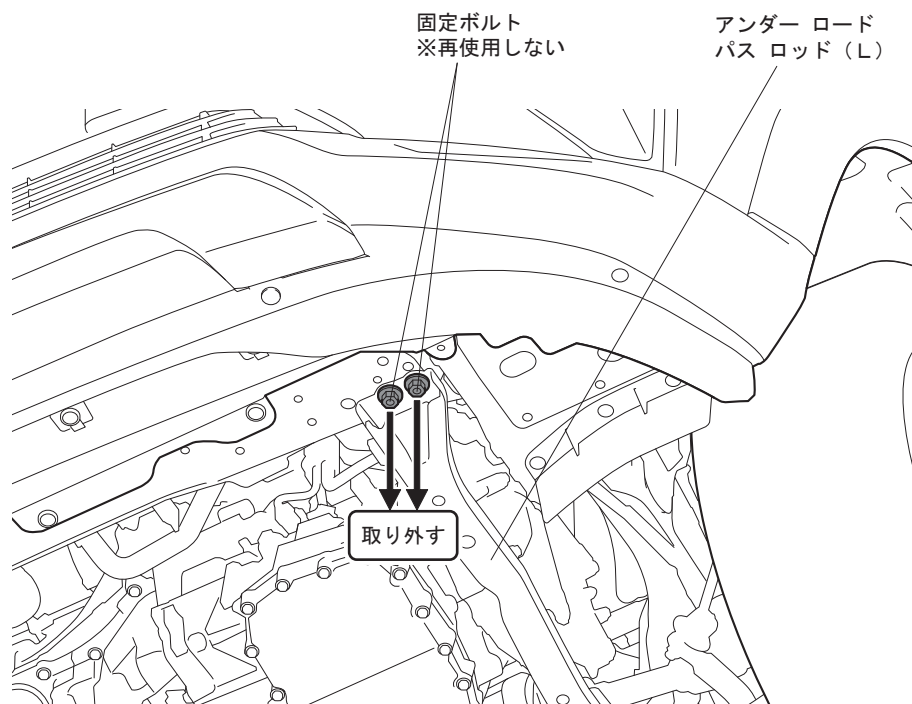


※R側も同様

7. 加工部周辺のバリを除去する。

8. アンダー ロード パス ロッド (L/R) 固定ボルト片側 2 本を取り外す。

[下面視]



※R側も同様

9. ③④フロントブラケット (L/R) を⑨フランジボルト a (M10×36mm、フランジ大) 片側 2 本で車両に仮締めする。

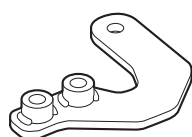
[使用部品]

③ (1)



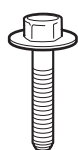
フロント
ブラケット (L)

④ (1)



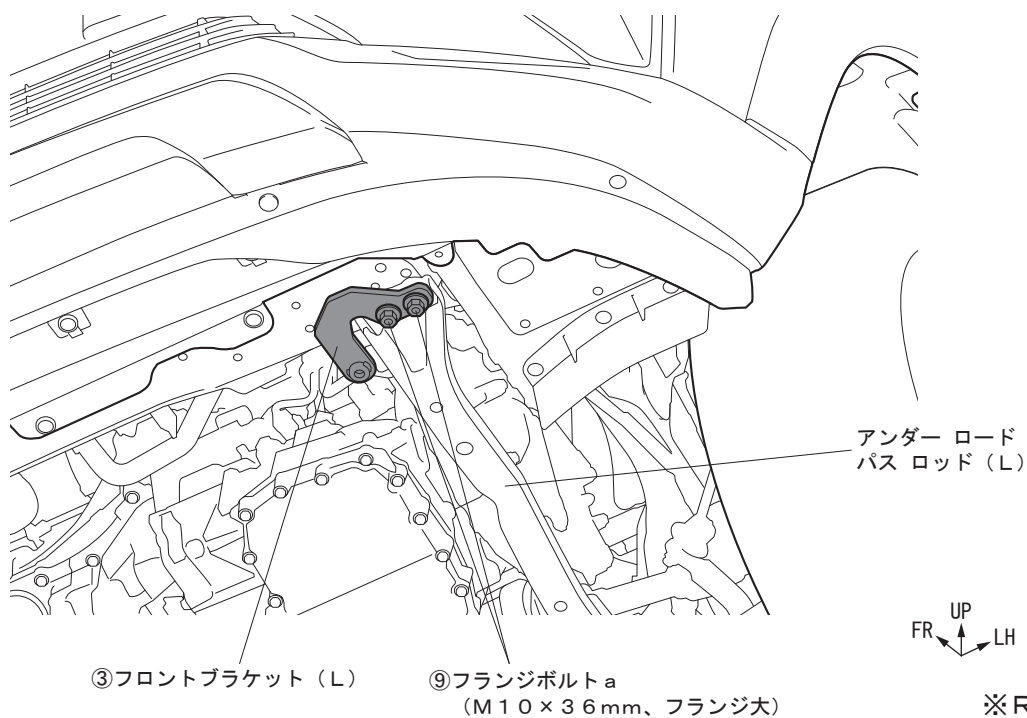
フロント
ブラケット (R)

⑨ (4)



フランジボルト a
(M10×36mm、
フランジ大)

[下面視]



※R側も同様

Ⅲ. フロント側の取り付け

- 《注意》・素手での作業は火傷やケガの原因となる為、必ず軍手等を着用し作業を行うこと。
・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。

1. ①パフォーマンスダンパー (FRONT) を⑩フランジボルト b (M10×35mm) 2本と⑬フランジナット (M10) 2個で③④フロントブラケット (L/R) に仮締めする。
※取り付けるパフォーマンスダンパーを間違えないように注意すること。

[使用部品]

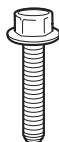
① (1)

YAMAHAステッカー



パフォーマンスダンパー
(FRONT)

⑩ (2)



フランジボルト b
(M10×35mm)

⑬ (2)



フランジナット
(M10)

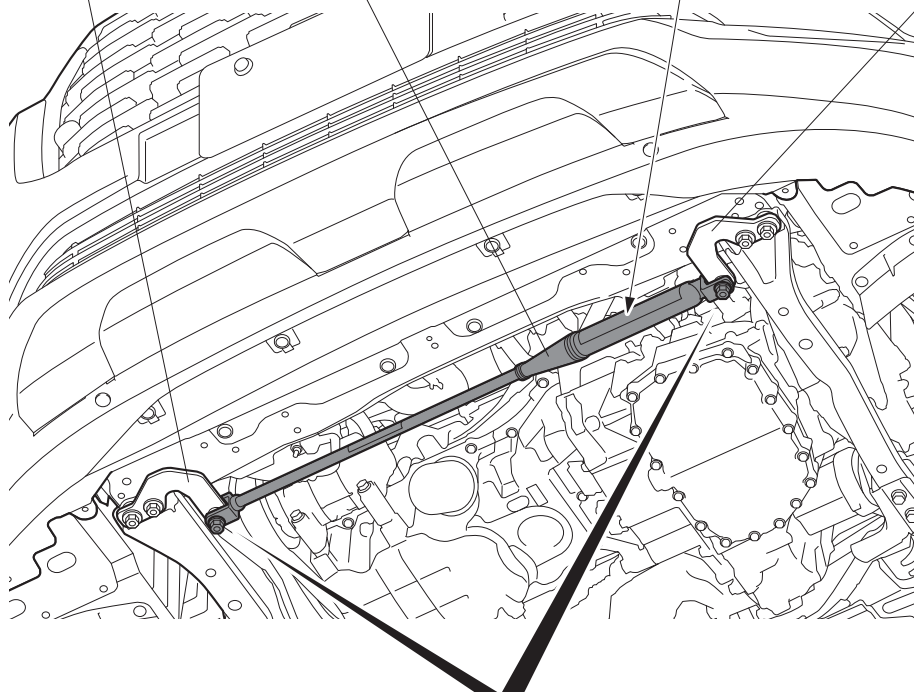
[下面視]

④フロント
ブラケット (R)

①パフォーマンスダンパー
(FRONT)

⑭ステッカー (大) を
車両前方に向ける

③フロント
ブラケット (L)



注 意

インパクトレンチ
使用禁止

[断面図]

— R側 —

— L側 —

⑩フランジボルト b
(M10×35mm)

④フロント
ブラケット (R)

⑬フランジナット
(M10)

UP
RH → LH

⑩フランジボルト b
(M10×35mm)

③フロント
ブラケット (L)

⑬フランジナット
(M10)

①パフォーマンス
ダンパー
(FRONT)

2. 取り付け位置や各部に干渉がないことを確認する。
3. 車両を1 G接地状態（タイヤ4輪が接地した状態）にし、Ⅱ－9で仮締めした⑨フランジボルトa（M10×36mm、フランジ大）片側2本、Ⅲ－1で仮締めした⑬フランジナット（M10）片側1個を下記指定トルクで本締めする。

⑨フランジボルトa（M10×36mm、フランジ大）
締め付けトルク：39 N・m

⑬フランジナット（M10）
締め付けトルク：40 N・m

注 意

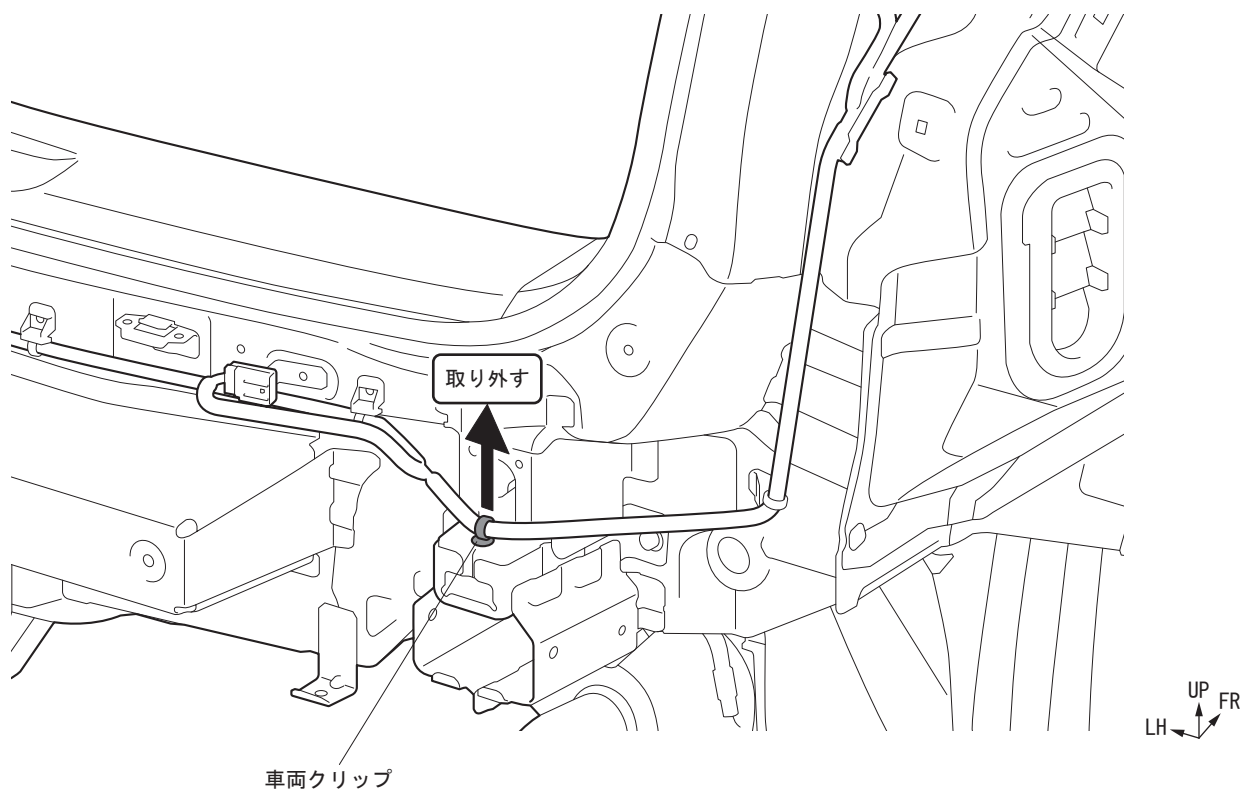
車両（4輪）が水平な場所で1 G接地状態で締め付け作業を行うこと。

4. 取り付け状態が完全か確認する。
5. フロント スプラッシュ ガード（L/R）とエンジン アンダー カバーを復元する。
6. 車両をリフトダウンまたはジャッキダウンする。

IV. リア側の取り付け準備

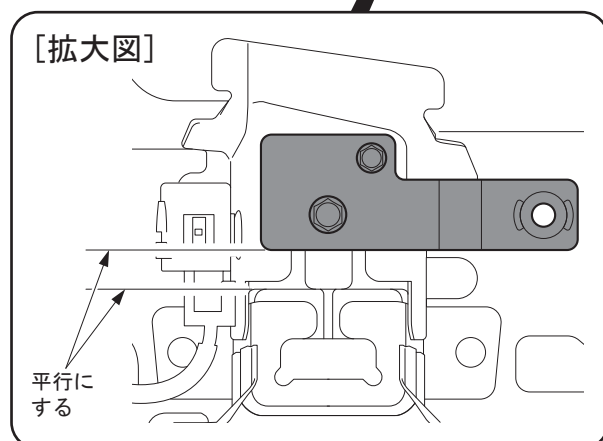
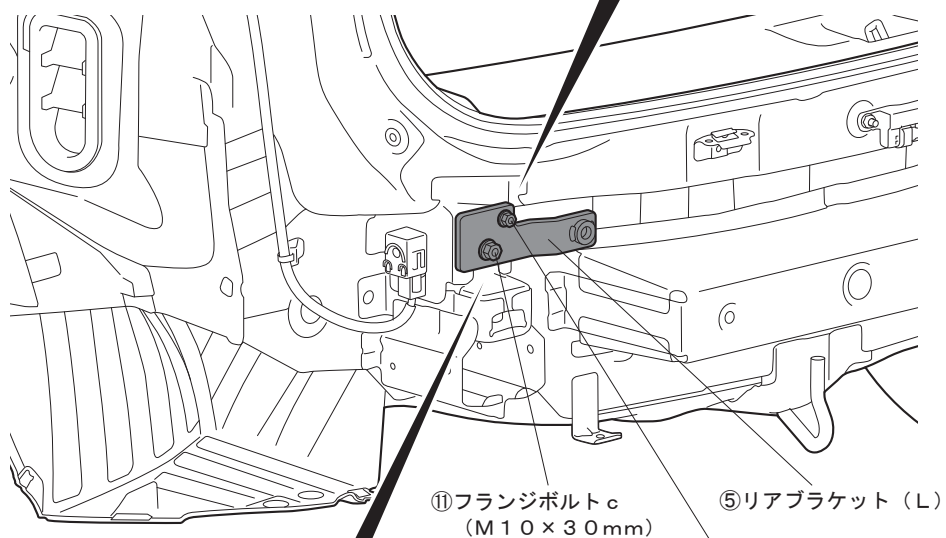
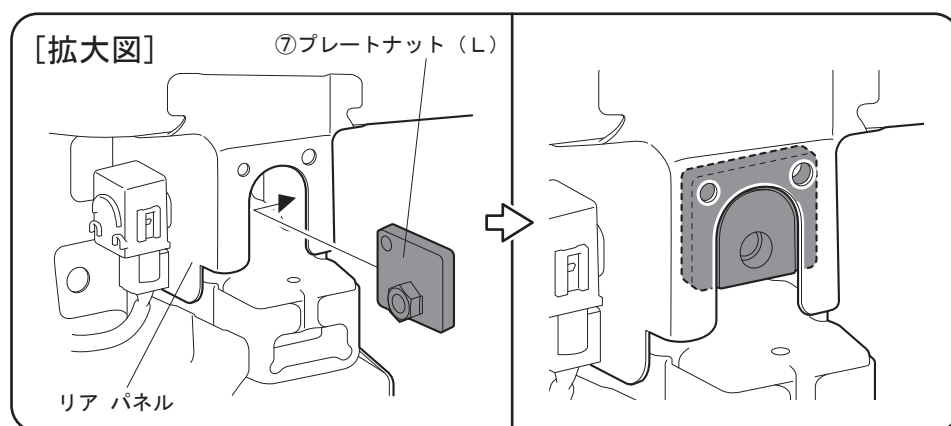
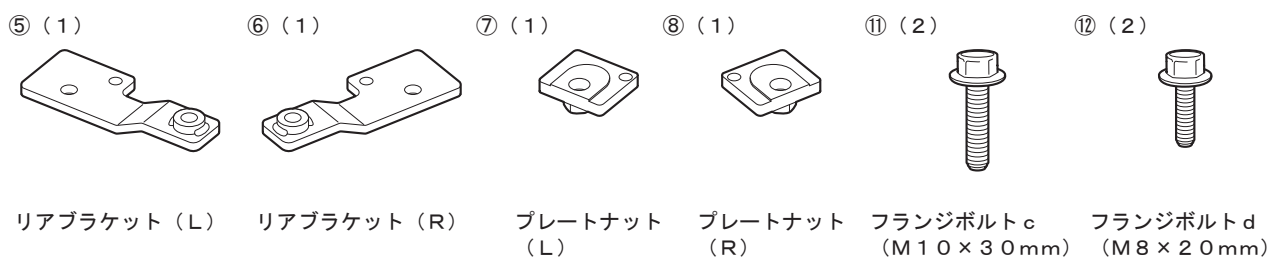
- 《注意》・ボルト、ナット類が錆び付いてゆるみにくい場合は、無理な力を加えずスプレー式の潤滑油等でゆるみやすくしてから作業を行うこと。
- ・素手での作業は火傷やケガの原因となる為、必ず軍手等を着用し作業を行うこと。
 - ・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
 - ・潤滑油を使用した場合は、作業後油分を完全に除去すること。

1. テールゲートを開ける。
2. テールライト（L/R）を取り外す。（サービスマニュアル参照）
3. リア バンパーを取り外す。（サービスマニュアル参照）
4. 車両クリップを1か所取り外す。



5. リア パネルの図示位置に⑦⑧プレートナット (L/R) 各 1 枚を挿入する。
6. ⑤⑥リアブラケット (L/R) を⑪フランジボルト c (M10×30mm) 片側 1 本、⑫フランジボルト d (M8×20mm) 片側 1 本、リア パネルに挿入した⑦⑧プレートナット (L/R) 各 1 枚ではさみ込むように仮締めする。

[使用部品]



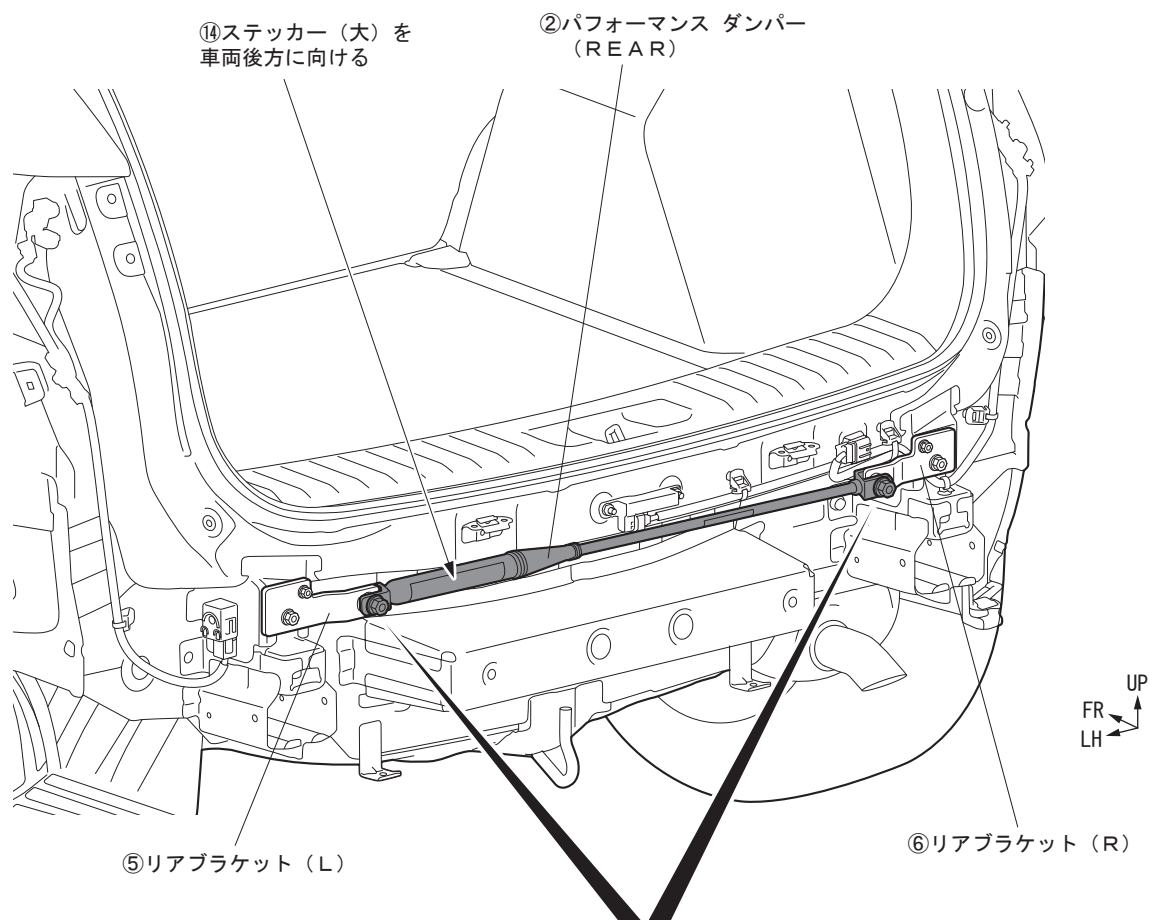
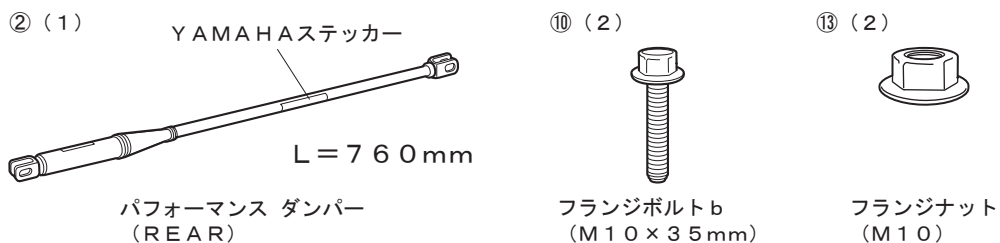
※R側も同様

V. リア側の取り付け

- 《注意》・素手での作業は火傷やケガの原因となる為、必ず軍手等を着用し作業を行うこと。
・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。

1. ②パフォーマンスダンパー (REAR) を⑩フランジボルトb (M10×35mm) 2本と⑬フランジナット (M10) 2個で⑤⑥リアブラケット (L/R) に仮締めする。
※取り付けるパフォーマンスダンパーを間違えないように注意すること。

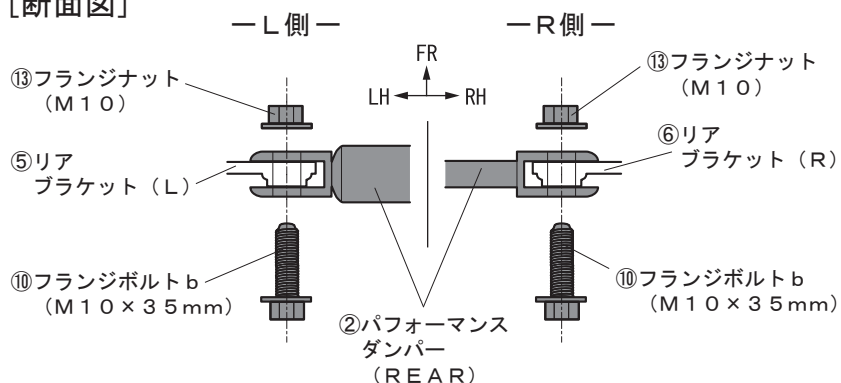
[使用部品]



注意

インパクトレンチ
使用禁止

[断面図]



2. 取り付け位置や各部に干渉がないことを確認する。
3. 車両を1 G接地状態（タイヤ4輪が接地した状態）にし、IV-6で仮締めした⑪フランジボルトc（M10×30mm）片側1本、⑫フランジボルトd（M8×20mm）片側1本、V-1で仮締めした⑩フランジボルトb（M10×35mm）片側1本を下記指定トルクで本締めする。

⑪フランジボルトc（M10×30mm）
締め付けトルク：40N・m

⑫フランジボルトd（M8×20mm）
締め付けトルク：20N・m

⑩フランジボルトb（M10×35mm）
締め付けトルク：40N・m

注 意

車両（4輪）が水平な場所で1 G接地状態で締め付け作業を行うこと。

4. 取り付け状態が完全か確認する。
5. リアバンパーを復元する。